

SG-60 ジャンプスターター 取扱説明書

生産物賠償責任(PL)保険付

この度は、ジャンプスターター SG-60をお買い求めいただきましてありがとうございます。
この「取扱説明書」は、SG-60を安全にご使用いただく為のガイドブックです。
弊社製ジャンプスターターを初めてお使いいただく方はもちろん、すでにご使用された経験
をお持ちの方にも、知識や経験を再確認の上でお役に立つものと考えております。
この「取扱説明書」を最後までよくお読みになり、内容をご理解した上で正しくご使用くださ
いますようお願い致します。又、常にこの「取扱説明書」をお手元に置いて使用することをおす
め致します。

※記載されているイラストはイメージです。

もくじ

①安全に関するご注意	P.1～2
②使用用途	P.2
③特徴	P.2
④各部の名称及び付属品の名称	P.3
⑤ジャンプスタート手順	P.4～5
⑥USB電源使用方法	P.6
⑦LEDライト使用方法	P.6
⑧本製品の充電方法	P.7
⑨保管方法	P.8
⑩故障かなと思った時	P.8
⑪製品仕様	P.9
⑫保証規定／保証書	P.10

① 安全に関するご注意 ※本製品を安全に正しくお使いいただく為に必ずお守りください。

- ご使用前に取扱説明書(本書)をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、本製品のそばなどいつも手元に置きご活用ください。
- お買い上げいただいた製品の本体表示及び取扱説明書には、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく為に、守っていただきたい事項を表示しています。

警告

重要

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容、及び物的(車両等)損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品をお買い上げ後開封時に、異音・発熱・悪臭・その他異常がある時は使用せず、そのままお買い上げの販売店にご持参ください。異常がある状態で使用すると発熱・爆発の原因となります。
- 本製品の使用用途以外での使用及び改造・分解は、故障・破損・漏電・感電・発熱・過熱・発火・火災・漏液・爆発・ケガ・火傷等の原因となりますので絶対にしないでください。本製品の誤った使用方法、分解・改造をしておの使用等による故障・事故・破損などに関しては弊社では責任を負いかねます。
- 業務用・医療に準じる使用はできません。
- 本製品は、防水・防滴仕様ではありません。又、直射日光下や炎天下の車内、発熱体の近辺など高温の場所、雨・雪等の水分のかかる場所では使用・保管はしないでください。漏電・感電・過熱・爆発・故障の原因となります。
- 付属の充電ケーブルを無理に曲げたり、上に物を載せたりしないでください。充電ケーブルが破損して感電・発熱・発火・火災の原因となります。
- 本製品に重いものを載せた状態で使用したり、落下しやすいところで使用しないでください。使用すると感電・発熱・発火・火災の原因となります。
- 異常や不具合が生じた場合には、直ちに使用を止めて、販売店、又は弊社までご相談ください。
- USBハブを使用して複数台への充電や延長コードを使用しでの充電をしないでください。発熱・発火・火災の原因となります。
- 充電中は、本製品をベッドや布団、カーペットの上に置かないでください。熱がこもりやすく発火の危険が高まります。平らで硬い場所で充電してください。
- ジャンプスターターケーブルのバッテリークリップの極性を誤って逆に接続した場合、ジャンプスターターケーブルが破損し、発熱・発火・火災の原因となります。
- 本製品を使用中又は充電中に異常発熱・異臭・膨らみ等の変形をした場合は、直ちに使用又は充電を中止してください。発熱・発火・爆発・火災の原因となります。
- 本製品や内蔵バッテリーを火中に投下したり、加熱したりしないでください。
- 本製品を投げつけたり落下させたりぶつけたりなど、強い衝撃を与えないでください。
- 濡れた手で使用しないでください。
- 取扱説明書の使用方法を厳守してください。

注意

重要

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、及び物的(車両等)損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品は、周囲温度0~40℃の範囲で使用してください。
- 本製品はこの取扱説明書に記載している電圧の機器のみ使用できます。それ以外の機器には使用しないでください。
- 付属の充電ケーブルは、本製品の充電専用です。それ以外には使用しないでください。
- 充電ケーブルやジャンプスターターケーブルは、コードを引っ張らず必ずプラグを持って抜いてください。
- 本製品のバッテリークリップ(赤)とバッテリークリップ(黒)を⊕⊖の極性を確かめてバッテリー端子へ容易にはずれないよう確実に接続してください。
- 使用中や使用直後は、本体が高温になっている場合があります。火傷にご注意ください。
- LEDライトの光を直接見ないでください。
- 車両のトランクなど振動・衝撃の多い場所には保管しないでください。やむを得ず保管する場合にはクッションなどで振動・衝撃を与えないようにしてください。
- 本製品に重いものを載せたり、落下しやすいところで保管しないでください。
- 子供・乳幼児の手の届かない場所で保管してください。
- 使用後は電源を切り、接続したコード等を取りはずして保管してください。
- 長期間使用されない場合は、定期的(1~3か月毎)に充電を行ってください。
- 本製品を充電しながらエンジン始動補助(ジャンプスターター)はしないでください。



重要

リチウムイオンバッテリーの取り扱いについて

本製品はリチウムイオンバッテリーを内蔵しておりますので、取り扱いを誤ると感電・ケガ・火傷・発熱・破裂・発火・爆発・火災・車両の破損、故障・機器の破損、故障などの原因となります。

- 本製品の内蔵電池の交換はできません。分解やリチウムイオンバッテリーの交換はご自身では絶対に行わないでください。
- 炎天下や火のそばで充電はしないでください。
- 本製品に振動や衝撃を与えたり、投げつけたり落としたりしないでください。
- 目安となる充電時間を超えても充電完了にならない場合は、すぐに充電を中止してください。
- 内部から液体が漏れたり、異臭がした時はすぐに使用を中止し火気から遠ざけてください。漏れた液に引火したり、バッテリーが破裂する危険があります。
- 内部の液体が万が一顔や手などについた場合は、流水で洗浄後すぐに医師の診察を受けてください。
- リチウムイオンバッテリーの特性上、充放電を繰り返すことで徐々に劣化していきます。
- ご使用中や充電の際に本体が膨らんだり、すぐに熱くなる場合は使用を中止してください。
- リチウムイオンバッテリーを内蔵している本製品は一般ごみで処分することはできません。処分の際は、所在の自治体のルールにしたがってください。
- 内蔵電池が完全に放電してしまった場合、再充電できなくなることがあります。
- 長期間(3か月以上)使用されない場合は、常にバッテリー残量50%程度を維持するよう、適時確認してください。

② 使用用途

ジャンプスターター SG-60は、12Vバッテリー搭載のバイクや自動車が、バッテリーあがり時にエンジン始動補助(ジャンプスタート)を行ったり、スマートフォン・電子機器への充電やUSB機器への電源供給、LEDライトとして使用するものです。

※12Vバッテリー搭載のバイクや自動車・小型農機以外でのエンジン始動補助(ジャンプスタート)はできません。

車両に搭載されているバッテリーが、12Vバッテリーであることを確認してください。

※本製品を充電しながらエンジン始動補助(ジャンプスタート)は使用しないでください。

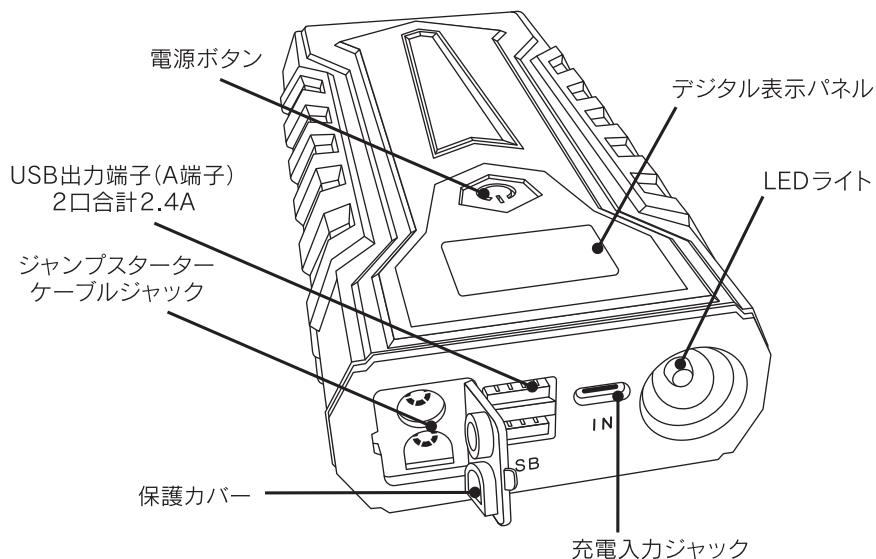
※ジャンプスターターケーブルを使用してジャンプスタート以外の電源供給等にご使用しないでください。

※スマートフォンや電子機器、USB機器によっては充電や電源供給できない場合もあります。

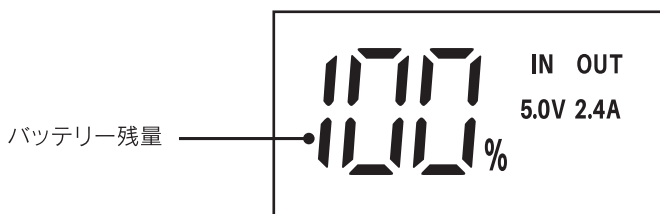
③ 特徴

- 突然起こるバッテリーあがりに対応できるのがジャンプスターターです。
- USB(DC5V)出力端子2口付き(合計2.4A)なので、スマートフォンなどの充電も可能。(電源供給のみ)
- 夜間作業に便利なLEDライト搭載。
- 5つの保護(過充電、過放電、過電流、短絡、逆接)機能付で、安心してご使用いただけます。

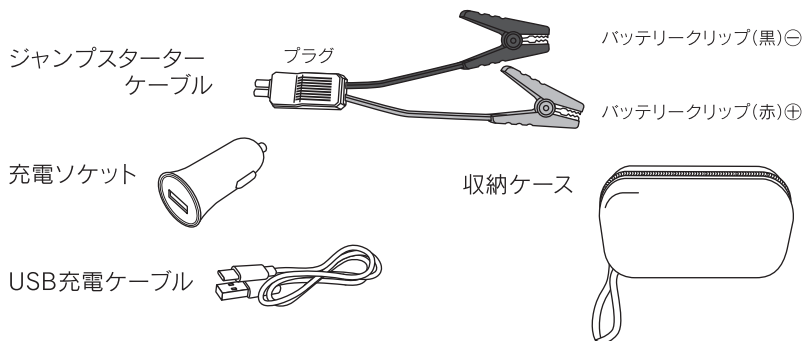
④ 各部の名称及び付属品の名称



デジタル表示パネル



付属品

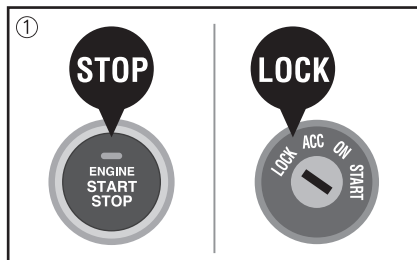


⑤ ジャンプスタート手順

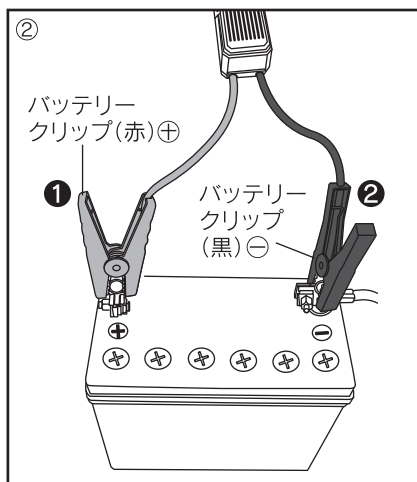
※ジャンプスタート時は電源ボタンを短押して、バッテリー残量が50%以上あることを確認してください。必ず電源OFFの状態で使用してください。



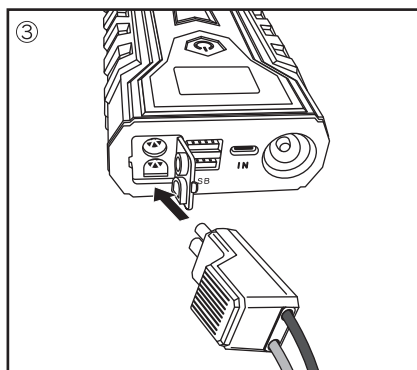
ご使用前に、P.1の『①安全に関するご注意』をお読みください。
使用方法・手順を間違われると本製品や車両の故障・破損の恐れがあります。



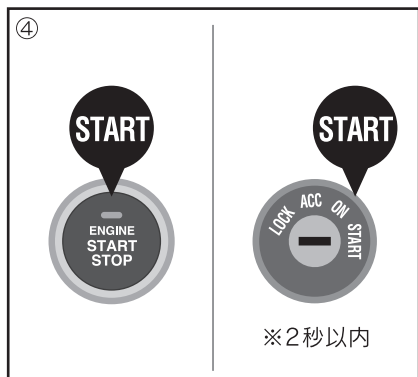
- ① エンジンスイッチをOFFにする。
本製品の電源もOFFにする。
※電装関連・インテリアランプ等電源スイッチをすべてOFFにしてください。
※ドア及びトランク等確実に閉めてください。
※本製品のバッテリー残量が50%以上であることを確認の上ご使用ください。



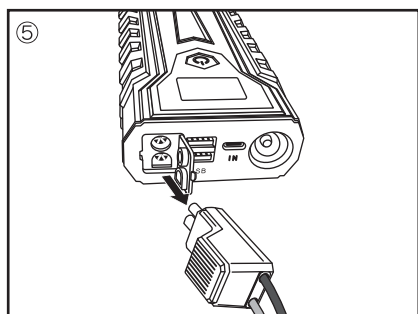
- ② 車載バッテリーの⊕端子にジャンプスターターケーブルのバッテリークリップ(赤)⊕、⊖端子にバッテリークリップ(黒)⊖を接続する。
正常に接続されていれば、ジャンプスターターケーブルのプラグ内部のLEDが赤色に点灯する。次へ進む前に、再度、⊕(赤)と⊖(黒)が間違っていないか、容易にはずれないか確認する。
※誤って逆接続した場合は、ジャンプスターターケーブルのプラグ内部のLEDは何も点灯しません。



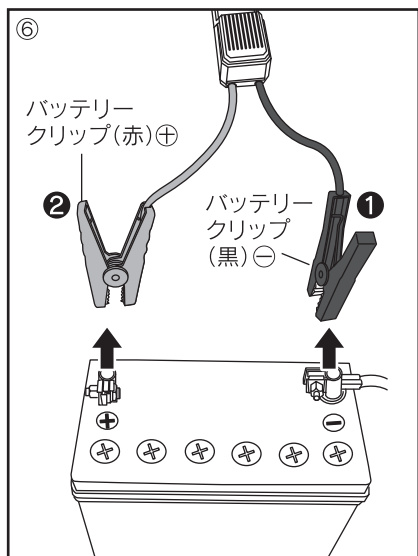
- ③ ジャンプスターターケーブルのプラグを本体のジャンプスターターケーブルジャックに接続する。正常に接続されれば、ジャンプスターターケーブルのプラグ内部のLEDが緑色に点灯する。
接続後、約30秒程そのままにする。
※誤ってジャンプスターターケーブルを逆接続のままジャンプスターターケーブルジャックに接続した場合、ジャンプスターターケーブルのプラグ内部のLEDが赤色に点灯してピープ音が鳴り、出力を停止します。
※接続後、約1分程そのままにすると、ジャンプスターターケーブルのプラグ内部のLEDが赤色・緑色同時に点灯し、出力を停止します。その際は、再度②から接続しなおしてください。



- ④ プラグ、バッテリークリップが確実に接続されていることを確認してからエンジンを始動させる。
キーを差し込んでスタートするタイプは2秒以内。
※繰り返し使用する場合は1分以上休止してください。
本体やケーブルが温かくなっている場合は、必ず冷ましてからご使用ください。
※2、3回行ってもエンジン始動できない場合はジャンプスタートを中止してください。
(バッテリー内部の状態によりスタートできない場合があります。)
※満充電にもかかわらずエンジン始動できない場合は、P.8の「故障かなと思った時の」③を参照してください。



- ⑤ エンジンが始動したらジャンプスターターケーブルのプラグを持ち、速やかに本体から抜く。
※作業完了後ジャンプスターターケーブルジャックは保護カバーで必ずフタをしてください。



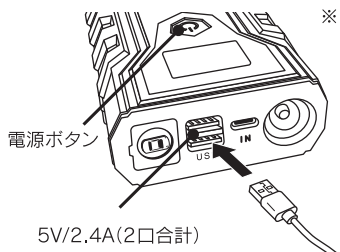
- ⑥ 車載バッテリーからバッテリークリップをはずす。

⑥ USB電源使用方法



ご使用前に、P.1の『①安全に関するご注意』をお読みください。
使用方法を間違われると本製品や接続機器の故障・破損の恐れがあります。

充電する機器(スマートフォンなど)のUSB接続コードを本体のUSB出力端子に差し込む。
本体の電源ボタンを短押しすると、デジタル表示パネルが点灯し電気が出力される。



※USB出力端子から電気が出力されない場合は、
P.8の「故障かなと思った時」の⑥を参照してください。

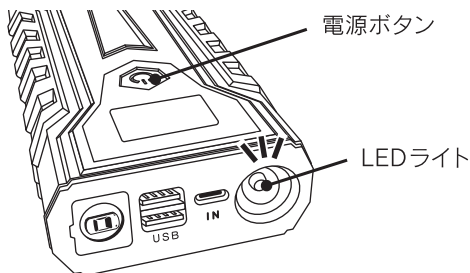
- ※本製品はすべてのUSB機器に適合するものではありません。機器によっては使用できない場合があります。
- ※本製品には充電する機器(スマートフォンなど)のUSB接続コードは付属しておりません。
- ※A端子以外のUSB入力端子は接続できません。
- ※本製品のUSB出力端子は電源供給のみです。データ保存や転送はできません。
- ※充電されるUSB機器によっては、充電中は使用できない場合があります。
- ※本製品の使用中による保存データ(PCやスマートフォンなど)の消失に関する保証は一切応じかねますので、
予めバックアップしてからご使用ください。
- ※USBハブや延長コードを併用しないでください。本製品及び接続機器の破損・故障の原因となります。

⑦ LEDライト使用方法



ご使用前に、P.1の『①安全に関するご注意』をお読みください。

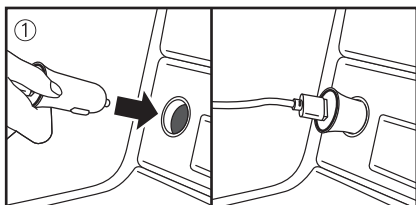
本体の電源ボタンを長押しすると、LEDライトが点灯する。
点灯後、電源ボタンを押すごとに「点滅→SOS→OFF」の順で切り替わる。



⑧ 本製品の充電方法

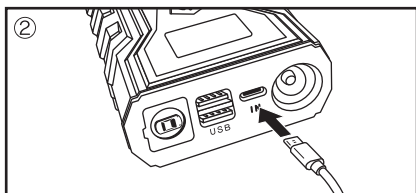


ご使用前に、P.1の『①安全に関するご注意』をお読みください。



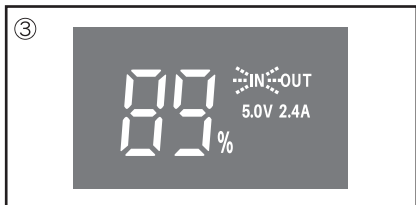
- ①付属の充電ソケットを
アクセサリソケットに接続し、
付属のUSB充電ケーブルのUSB Type-Aを
接続する。

USB
Type-A



- ②本製品の充電入力ジャックに、
付属のUSB充電ケーブルの
USB Type-Cを接続する。

USB
Type-C



- ③充電が開始されるとデジタル表示パネルに
バッテリー残量(%)が表示されINが点滅する。
INが点灯し、数値が100%になると充電が
完了。

※充電できない場合は、P.8の「故障かなと思った時」の②を参照してください。

※充電を開始しても、デジタル表示パネルが起動しない場合は充電を中止し、販売店又は弊社までお問い合わせください。

※充電しながらの使用はできません。

※内蔵バッテリーの放電状態により、充電時間は変わります。

※過剰な充電は、行わないでください。

※充電中、本体が膨らむ場合は充電を中止し、販売店又は弊社までお問い合わせください。

※満充電の目安:約3.5時間です。(新品バッテリー使用時。バッテリーの状態により充電時間が前後します。)

※長時間の充電は本体・充電ソケットが高温となる場合があります。

その場合は一度充電を中止し、十分に冷却してから再度充電してください。

※付属のUSB充電ケーブルを使用して、お手持ちのACアダプターで充電する場合は、
出力2.4A以上のACアダプターを推奨します。

⑨ 保管方法

- 長期間使用されない場合は、定期的(1～3か月毎)に充電を行い、常にバッテリー残量50%程度を維持するよう、適時確認してください。
内蔵バッテリーの寿命を延ばすことができます。
- 高温・湿気が多い・ホコリや水、雨などの水気のある場所には保管しないでください。
- 直射日光下や発熱体付近など高温の場所や、夏季の密閉された車内に保管しないでください。
- 激しく振動する車両トランクなどの場所に保管しないでください。
- 本製品の上に重いものを載せたり、落下しやすい場所に保管しないでください。
- 子供・乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
- 気温0～40℃の範囲で保管してください。

⑩ 故障かなと思った時

	症 状	原 因	対 処
①	電源ボタンを 長押ししても起動しない	バッテリー残量が無い場合があります。	充電を行ってください。
②	充電できない	USB充電ケーブルが 正しく接続されていますか。	USB Type-Cは本体の充電入力ジャックに、 USB Type-Aは充電ソケットに 正しく接続してください。
		本体内蔵のリチウムイオンバッテリー に異常がある可能性があります。	ご使用を中止し、販売店、又は 弊社までお問い合わせください。
		充電ソケットに 異常がある可能性があります。	ご使用を中止し、販売店、又は 弊社までお問い合わせください。
③	満充電にもかかわらず、 エンジン始動できない	バッテリークリップは正しく車載 バッテリーに接続されていますか。	バッテリークリップを 正しく接続してください。
		車載バッテリーが 劣化している可能性があります。	車載バッテリーの点検、 又は交換をおすすめします。
④	本体が膨らむ、 すぐに熱くなる	本体内蔵のリチウムイオンバッテリー に異常がある可能性があります。	ご使用を中止し、販売店、又は 弊社までお問い合わせください。
⑤	作動時間が短い	本体内蔵のリチウムイオンバッテリー が劣化している可能性があります。	ご使用を中止し、販売店、又は 弊社までお問い合わせください。
⑥	本体の電源がONの 状態でUSBが 出力していない	USBの定格出力を超える機器を 使用していませんか。	USBの定格出力以下の 機器のみ使用可能です。
		ご使用のUSBケーブルや USB接続機器は正常ですか。	USBのケーブルや USB接続機器を確認してください。
		USBの回路が故障している 可能性があります。	販売店、又は弊社まで ご相談ください。

※その他、原因や異常箇所が判らない場合は使用を中止して、販売店、又は弊社までご相談ください。

※本製品は業務用として使用できません。

⑪ 製品仕様

バッテリータイプ	リチウムイオンバッテリー
バッテリー容量	6000mAh
ジャンプスタート出力	DC12V/200A(MAX600A)
ジャンプスタート使用時間	2秒以内
ジャンプスタート目安車両	国産乗用車全般 ※一部の車種及び商用ディーゼル車を除く
USB出力	DC5V/2.4A(2口合計)
本体充電方式	USBコード(AtoC)
本体充電時間	約3.5時間
動作温度	0～40℃
保護機能	過充電、過放電、過電流、短絡、逆接
ジャンプスターターケーブルの長さ	赤:約230mm、黒:約200mm
USB充電ケーブルの長さ	約500mm
付属品	ジャンプスターターケーブル、USB充電ケーブル、 充電ソケット、収納ケース
本体サイズ	約82(W)×168(H)×38(D)mm
重さ(本体のみ)	約320g